

Manual Probe Station

FUJISAWA LAB.
<http://fujisawa.phys.titech.ac.jp/>

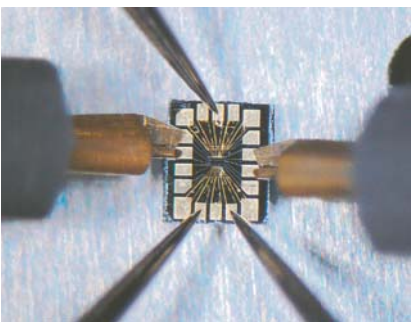
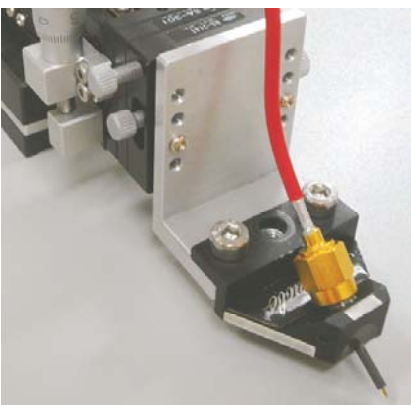
MPS1000

designed by Toshimasa Fujisawa

DC測定・マイクロ波測定が可能な研究開発用の簡易型マニュアルプローブステーションです。市販の低価格ステージと簡易な金属加工により、安価でプローブステーションを構築することを可能にしました。

特徴:

- ・XYZ θ 制御可能な2インチサイズ試料台
- ・30cm角サイズのプローバーテーブル
- ・同一高さの試料台とプローバーテーブル設計
- ・DCプローブはXYZ制御(送りネジ)
- ・RFプローブはXYZ θ の4軸制御



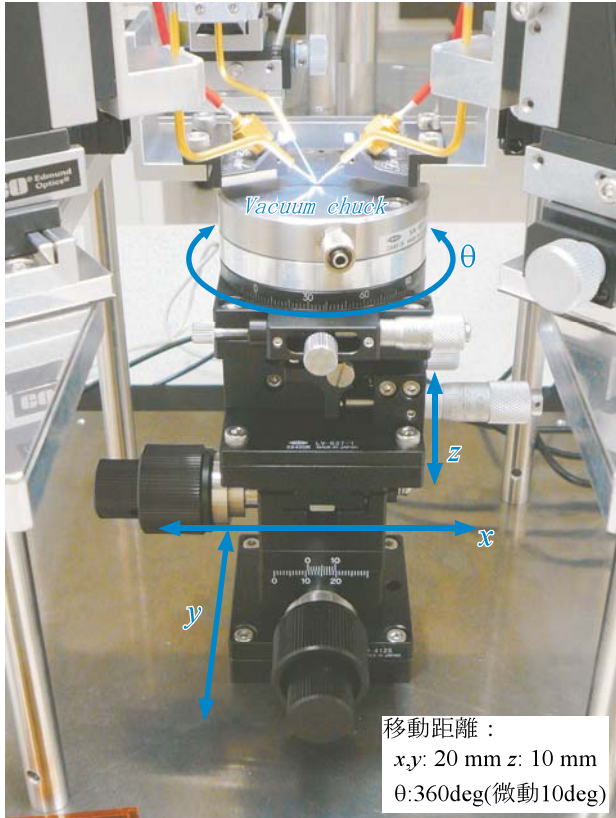
外寸：
320(W)x400(D)x520(H)mm

参考価格(部品代のみ): 100万円程度(picoprobeを除く)

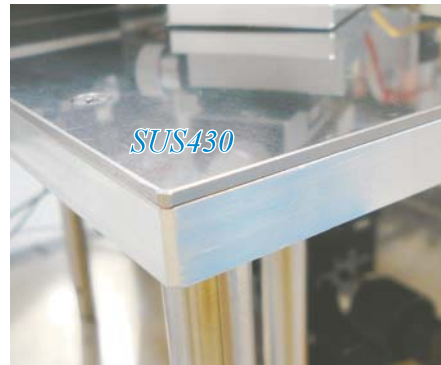
本体+試料ステージ+DC測定用プローバー3本+RF波プローバー2本+顕微鏡
作製をご検討の研究者には、無償で詳細図面を提供いたします。(連絡先:fujisawa@phys.titech.ac.jp)
本資料には、記載の誤り・設計の誤りなどがある可能性がありますので、ご利用の際には各自で詳細図面をご確認下さい。本資料は販売を行うものではありません。あくまで、参考資料としてお使い下さい。

Manual Probe Station
MPS1000
 designed by Toshimasa Fujisawa

・XYZ θ 制御可能な2インチサイズ試料台



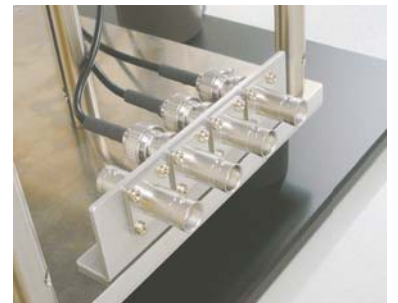
30cm角のプローバーテーブル
 (着磁性ステンレス+アルミ)



ソルボセイン振動吸収台

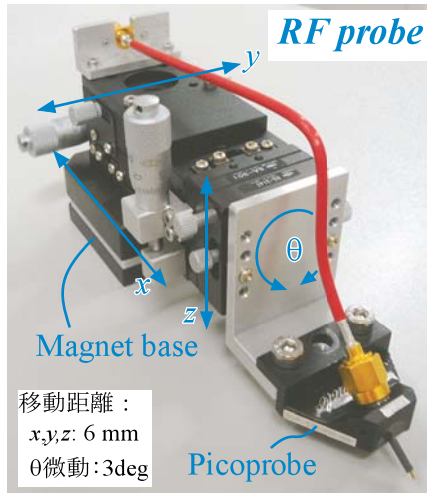
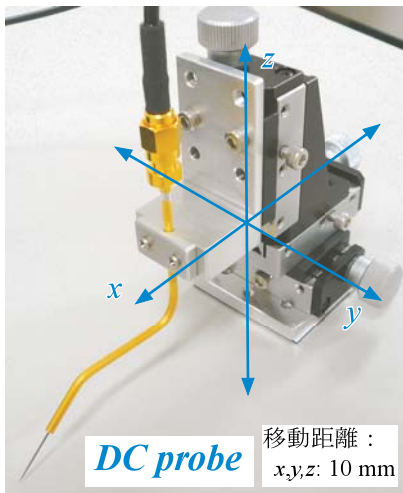


BNCコネクタ中継



DCプローブ: XYZ制御(送りネジ)

RFプローブ: XYZ θ の4軸制御



(初心者にも便利な)
 RFプローブの
 背面コネクタ



サンプル(1.0x1.2mm)へのプローブ例

